

平成27年度事業実施報告書

(自 平成27年4月1日～至 平成28年3月31日)

第1 組織の改編と活動の活性化を図る

研究会活動の活性化を図るため昨年度までの幹事会に代わり、新たに組織された部会・研究会連絡会議のほか、企画部会、普及広報部会、コンサルタント部会、5研究会及び3事業部で活動を行った。企画部会は部会・研究会連絡会議と兼ねて開催し、フォーラム及び研究委員会報告会の企画立案を行った。普及広報部会は会報の企画やHPのリニューアルについて5回開催された。コンサルタント部会は、事業の実施例がなかったため開催が無かった。5研究会は活動に濃淡があり、3事業部の活動は概ねフル稼働であった。

第2 建築に係る調査、研究、開発に関すること

1 特定専門研究委員会の設置等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【継1事業】

本年度では、以下の2つの研究委員会が活動した。

・平成26年度設置

①「木造勾配屋根の水平耐力の確保・向上技術に関する研究委員会」(委員長 平井卓郎氏、設置期間：平成27年1月～平成28年3月)

・平成27年度設置

②「高強度コンクリートブロックを用いた新しい組積構工法研究委員会」(委員長 長谷川拓哉氏、設置期間：平成27年10月～平成29年3月)

このうち、「木造勾配屋根の水平耐力の確保・向上技術に関する研究委員会」については、研究報告書を作成して活動を終了した。この研究成果の充実・普及を図るため、平成28度に設計資料作成委員会を設置する予定である。

「高強度コンクリートブロックを用いた新しい組積構工法研究委員会」については、1回/2か月のペースで委員会活動を行っている。

2 調査研究等の受託事業の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【その他事業】

本年度には、下記の4件の受託事業を実施した。

①「木造勾配屋根の水平耐力の確保・向上技術に関する研究業務」

(委託者：若井ホールディングス(株)、東日本パワーファスニング(株))

本受託業務については、その一部を(地独)北方建築総合研究所に委託する受託研究契約を締結し実施した。

受託期間：契約の日～平成28年3月30日

受託金額：2,916,000円

②「札幌版次世代住宅性能評価業務」

(委託者：札幌市)

札幌市では、独自の断熱・気密性能基準として、「札幌版次世代住宅基準」を平成23

年度に規定しており、省エネルギー住宅を普及させることによって平成32年までに約29万トンのCO₂削減（平成19年比）を目指している。

本業務は、建築主等が基準適合住宅の認定を受けるために札幌市に申請した申請書及び設計図書等について、「札幌版次世代住宅性能評価申請書の手引き」及び「札幌版次世代住宅基準技術解説書」に沿って審査を行い、またこれに係る事業者等からの技術的な相談などに応じるものである。

期間：平成27年4月13日～平成28年3月31日 受託金額：5,826,600円

- ③「R・Nマンション補修・補強工事1年点検業務要領書の遵守状況確認及び点検内容の日常検証業務」 (委託者：R・Nマンション販売元)

R・Nマンション販売元からの委託により、補修・補強工事の1年点検業務が適正に行われていることの検証について受託委員会を設置し、業務を行った。

期間：平成27年8月1日～平成27年10月31日 受託金額：1,602,720円

- ④「Hマンション耐震診断検証業務」 (委託者：Hマンション管理組合及び販売元)

Hマンション管理組合及び販売元からの委託により、不具合補修後の建物の耐震診断が適正に行われていることの検証について受託委員会を設置し、業務を行った。

期間：平成28年1月15日～平成28年2月29日 受託金額：466,560円

3 関係資料の収集・閲覧等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【継1事業】

外断熱建築研究会の外断熱耐久性検証WGの活動に資するため、建築研究資料No.145「建築物の長期使用に対応した外装・防水の品質確保ならびに維持保全手法の開発に関する研究」(平成25年8月発行)のPDFデータを入手し、製本したのち閲覧に供した。

第3 建築技術の普及・啓発に関すること

1 H○BEAフォーラム2016の開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【継1事業】

平成27年度は平成28年1月28日(木曜日)札幌エルプラザ3階ホール(札幌市北区北8条西3丁目)において、「省エネ法改正とこれからの北海道の建築を考える」をテーマにフォーラムを開催した。基調講演として、北海道科学大学教授 福島明氏が「省エネ法改正は北海道の建物に何をもたらすのか」と題し、省エネ法改正と高断熱化の展望について講演した。続いて、北海道大学准教授 森太郎氏が「高断熱療養施設でのエネルギー削減の事例」と題して、高断熱化や高効率設備の導入によって省エネ化した施設について事例紹介し、ダウ化工(株)主任研究員 平川秀樹氏が「分譲マンションの外断熱改修で実現できる室内環境改善と暖房費削減効果について」と題して、外断熱改修による室内温度改善と暖房用エネルギー消費量削減の事例紹介を行った。その後、当協会常任理事 佐藤潤平氏の司会、福島明氏、北海道大学助教 菊田弘輝氏、平川秀樹氏をパネラーとするパネルディスカッションを行った。この講演会には、当協会々員をはじめ一般関係者を含めて、92名の参加があった。

終了後にエルプラザ地下1階において懇親会が開催され、32名が参加した。

2 講演会、見学会の開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【継1事業】

① メーソンリー講演会の実施

平成27年10月16日(金)に道庁赤れんが庁舎2号会議室において、「煉瓦及び煉瓦造建築物の構工法―大蔵省営繕関与の煉瓦造建築物における煉瓦割付の技術史的研究―」と題し、国立研究開発法人建築研究所建築生産グループ長 長谷川直司氏による講演会を実施した。参加者は56名であった。

② 外断熱高齢者施設の現場見学会

平成27年8月20日(木)に小樽市で新築中の外断熱高齢者施設(共同住宅、寄宿舎、老人福祉施設)の現場見学会を行った。当該建物は、湿式外断熱工法のほか樹脂製サッシ(ドイツ製)、バルコニーと躯体間の構造熱橋防止システムなどが採用されるとともに、随所にわたり維持管理を意識した検討がなされていた。参加者は16名であった。

③ メーソンリー現場見学会

平成27年9月15日(火)に留寿都村と真狩村において建物見学会を行った。留寿都村では外装材としてレンガを採用し、構造材に村有林や後志産の木材を使用してレンガと木造の融合をコンセプトとした「るすつ子どもセンターぽっけ」を見学した。真狩村では、外断熱補強コンクリートブロック造住宅を見学し、快適性について入居者に実感をお聞きした。参加者は12名であった。

3 住宅リフォーム事業(補助事業を含む)・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【その他事業】

住宅リフォーム事業部(部長:安田敦司氏)運営委員会を2回開催し、活動内容の企画・実施を行った。また、平成20年5月に「北海道住宅リフォーム推進協議会」に加入し、当協会の石山会長が推進協議会の会長として活動を継続している。

[補助事業]

① 国交省:一般社団法人住宅リフォーム推進協議会に申請していた「平成27年度北海道地域住宅リフォーム推進事業」が採択され、平成27年8月19日付で契約した。契約金額は1,970,400円。

事業内容は、臨時総会の運営、事業者向けセミナー、消費者向け住宅リフォームセミナーとリフォーム相談会、消費者向け住宅リフォーム冊子の増刷、推進協議会ホームページの更新、推進協議会パンフレットの印刷などである。

この事業の一部を北海道住宅リフォーム推進協議会に「27年度北海道住宅リフォーム冊子印刷・セミナー開催等事業」として委託した。委託金額は728,200円。

	事業者向けセミナー	消費者向けセミナー	リフォーム相談会
日時	27. 10. 8	28. 1. 23	
場所	札幌エルプラザ4階 中研修室	ホテル札幌ガーデンパレス 4階 「平安」	
内容	〔中古住宅流通・リフォーム市場の活性化に向けた国の動向〕（講師：服部 倫史氏） 「既存住宅のインスペクションの現状と取組」（講師 東出 憲明氏）	「住宅リフォームの進め方ほか」（講師：奈良 顕子氏）	講師及びリフォーム事業部会会員による個別相談
参加者	38名	42名	6名・組

4 コンサルタント事業の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【継1事業】

平成19年度より始め、平成22年11月に「研修講習等企画支援事業」実施要領を制定し、事業の拡大を図ってきたが、本年度は外断熱改修の相談、有料セミナーの要望など具体的実施事例はなかった。

5 機関紙「会報 No12」の発行・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【継1事業】

当協会の機関紙「会報 No12」を平成28年1月に発行した。内容としては、5研究会がそれぞれの分野を受け持って構成する形を踏襲した。巻頭に当協会副会長福島 明氏が『夢の続き』と題する寄稿を掲載した。

そのほか、各研究会が担当し構成した内容は次のとおりである。

○メーソンリー建築研究会

- ・中村式鉄筋コンクリートブロックの構工法 国立研究開発法人建築研究所 長谷川直司氏
- ・木造とレンガの融合 (株)岡田設計 岡田 幸生氏
- ・木骨ブロック造ーコンクリートブロックの素朴な美しさを広めようー
(株)アープ建築研究所 圓山 彬雄氏
- ・メーソンリー現場見学会 (株)よねざわ工業 久津那誠司氏

○外断熱建築研究会

- ・千歳市花園・末広の賃貸マンションの外断熱改修 (有)大橋建築設計室 大橋 周二氏
- ・外断熱高齢者施設現場見学会の報告 (株)テスク 山田 英和氏

○建築診断研究会

- ・CB造建築物の耐震診断規準及び補強法検討委員会の報告
北方建築総合研究所 植松 武是氏
- ・タイル張り仕上げの剥落リスクと有機系接着剤による張り付け工法
(株)コンステック 西川 忠氏

○木質構造研究会

- ・歴史的木造建築の耐震診断 北海道大学名誉教授 平井 卓郎氏
- ・木造勾配屋根の水平耐力の確保・向上技術に向けて 北方建築総合研究所 植松 武是氏

○環境・設備・エネルギー研究会

- ・分譲マンションの外断熱改修で実現できる室内環境改善と暖房費削減効果について

ダウ化工(株) 平川 秀樹氏

○事業部

- ・住宅リフォーム事業部の活動
 1. 「性能向上リフォーム」の推進に関する情報発信
 2. 国費による補助事業の申請
- ・協会事業部の活動
 1. BIS認定事業
 2. 北海道住宅リフォーム事業者登録制度
 3. 北海道住宅検査人制度

○協会が頒布している本・報告書・冊子

○事務局から

なお、例年協会会報には「会員紹介」のページを設け、掲載の法人会員から広告料をいただいているが、今回の会報No. 12には9社の掲載があった。

6 普及・啓発資料の作成・頒布等 【その他事業】

ア 普及図書等の頒布

平成25年度省エネ規準に合わせるとともに技術の進歩・普及を反映させるためB I S 講習会用テキスト「北方型住宅の熱環境計画2010」の改訂を行い、名称を「北の住まいの熱環境計画2015」として発行し、B I S 更新講習会や養成講習会で使用するとともに一般頒布も行った。既刊普及資料等の頒布は次のとおりである。

既刊普及資料の頒布 (主なもの)

「よくわかる! 外断熱工法」	9 冊
「丈夫で長持ち・快適住宅のすすめ」	1 冊
「住まいの断熱読本」	9 冊
「RC造 外断熱の疑問に答える」	7 冊
「BIS 北方型住宅の熱環境計画2010」講習会以外	15 冊
「住まいの高性能リフォームの技術」	5 冊
「住まいの高性能リフォームの技術」事例編	4 冊
「RC造 外断熱改修工法ハンドブック」	19 冊
「住宅検査人登録講習会テキスト」講習会以外	5 冊
「高性能リフォームの計画」	14 冊
「BIS 北の住まいの熱環境計画2015」講習会以外	139 冊

イ 各種研究委員会活動の成果等のフィードバック・・・・・・・・・・ 【継1事業】

特定専門委員会研究結果報告と海外視察報告、法人会員の商品・技術紹介が平成27年12月15日（木）14：45から札幌エルプラザ環境研修室においてなされた。

- ・CB造建物の耐震診断規準及び補強法検討研究委員会

「CB造建物の耐震診断規準の概要」 吉野利幸委員長、植松武是幹事

- ・海外視察報告

「フランクフルト・ミラノの外断熱建物」 (有)大橋建築設計室 大橋 周二氏

- ・法人会員会社の商品・技術紹介

「ほたて漆喰ライト」・「ビオシェル」 あいもり株式会社 小松 幸雄氏

「高性能樹脂窓APW430」 YKK AP(株) 倉島 淳一氏

また、研修会の終了後、17時15分から「ベストウエスタンホテルフィノー札幌14階リストランテ フィノー」（北区北8条西4丁目）において、会員交流・忘年会を開催した。参加者は研修会に36名、交流忘年会に31名であった。

7 ホームページの充実・運用・・・・・・・・・・ 【継1事業】

平成17年において開設した当協会のホームページについて、生きたホームページとするため、適時改訂と掲載内容等のチェックを行い情報の更新・追加、リンク切れの解消などを行った。また、講演会・研修会・見学会などの行事に会員外の方も参加しやすいようホームページからの告知を積極的に行った。

それらと平行して掲載情報の追加・更新等を容易に行えること、各研究会の活動状況を随時掲載・更新できることなどに主眼を置いたホームページのリニューアルを広報部会において検討し、リニューアルを委託した（平成28年7月納入予定）。また、メンバー限定でカレンダーやファイル共有が可能な無料グループウェアサービス「サイボウズLive」を導入試行した。

第4 建築技術者・技能者等の育成・認定・研修に関すること

1 B I S 認定事業の実施・・・・・・・・・・ 【その他事業】

B I S 認定事業について、今年度は下表のように認定制度運営委員会を1回、試験講習委員会を6回開催した。試験講習委員会はB I S テキスト改定のため開催回数が増えた。

委員会	回数	開催日	場所
B I S 認定制度運営委員会	第1回	平成28年2月18日	KKR ホテル札幌
B I S 試験講習委員会	第1回	平成27年5月14日	札幌エルプラザ
	第2回	平成27年6月22日	札幌エルプラザ
	第3回	平成27年8月4日	KKR ホテル札幌

	第4回	平成27年10月6日	札幌エルプラザ
	第5回	平成27年11月12日	大五ビル会議室
	第6回	平成28年2月18日	KKRホテル札幌

B I S資格者養成のための養成講習会は札幌市で2回実施し、認定試験は札幌市のほか今年度は特例で北見市でも実施した。これは、昨年の根室市及び留萌市に続き、道建築指導課及びオホーツク振興局主催の「高断熱・高气密住宅の設計・施工に係る講習会(B I Sテキスト使用)」の実施を受けたもので、講習会には67名、認定試験には52名が参加した。

B I S有資格者のための更新講習会は4回(札幌市2回、帯広市及び旭川市各1回)、また、平成16年度から始めたB I S-Eの試験(書類試験・面接試験)は4回実施した。

B I S及びB I S-E登録者は、平成28年3月31日現在1、729名である。

平成27年度 B I S認定 講習会・試験等の実施日

行事名	B I S更新講習会				B I S養成講習会		B I S認定試験		B I S-E試験			
	帯広市	旭川市	札幌市 第1回	札幌市 第2回	第1回	第2回	札幌市	北見市	第1回	第2回	第3回	第4回
開催年月日	27.11.20	27.11.25	27.12.9	28.2.1	28.1.8	28.1.20	28.2.14		27.5.28	27.8.28	27.11.6	28.3.4
時間	13:30~16:30				9:30~17:00		13:30~16:00		9:00~			
場所	帯広経済 センタービル 6階 大 会議室	道北地域 旭川地場 産業振興 センター 会議室	北海道自治労会館(5 階 大ホール)		北海道建 設会館 9 階 大ホール	北海道建 設会館 9 階 大ホール	北海道建 設会館 9 階 大ホ ール	北見工業 大学 A107講義 室	大五ビル 2階会議室			
受講・ 受験者 数	41	107	130	218	23	81	118	52	9	10	0	17

2 住宅リフォーム事業者登録事業の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【その他事業】

北海道内における住宅リフォーム事業者の登録制度については、平成21年2月より登録申請受付を開始し、3年ごとの登録更新を行なっている。平成28年3月31日現在、登録されている事業者は130社である。

3 北海道住宅検査人認定・登録事業の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【その他事業】

当協会は、北海道R住宅推進協議会が制度設計した既存住宅の現況調査と改修アドバイスを行う「北海道住宅検査人」の認定登録業務の実施機関に平成21年6月に指定された。また、国土交通省による長期優良化リフォーム推進事業におけるインスペクターに当協会の住宅検査人制度を適合させ、国交省の補助事業に北海道住宅検査人が関与できるようインスペクター講習団体の募集に応募し、平成27年5月29日（登録日4月30日）に認定通知を受けた。

「既存住宅インスペクション・ガイドライン」（平成25年6月、国土交通省）に則った更新講習会を平成27年5月21日、登録講習会を平成27年6月17日に札幌市において実施した。受講者はそれぞれ27名及び7名で、北海道住宅検査人更新講習の受講者及び北海道住宅検査人登録講習受講者で修了考査の合格者は長期優良化リフォーム推進事業におけるインスペクションを実施できる「登録インスペクター」としても登録された。

平成27年度末現在の北海道住宅検査人登録者数は116名で、そのうち「登録インスペクター」は93名である。

4 研修会等の開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【継1事業】

平成27年7月17日（金）札幌エルプラザにおいて、会員及び関係者を対象とした外断熱研修会を開催した。第1講はダウ加工(株) 平川秀樹氏による「寒冷地の既存マンションにおける外断熱改修効果の推定方法に関する研究」、第2講は(有)大橋建築設計室 大橋周二氏による「建築後44年外壁タイルの剥落防止に外断熱工法を採用」、第3講は岩倉化学工業(株) 舘脇英氏による「乾式外断熱パネルの目地埋め工法について」で、研修会には33名の参加があった。研修会終了後、恒例のビール会がビヤホールライオン 狸小路店で開催され、25名の参加があった。

5 見学会等の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【継1事業】

- ① 外断熱高齢者施設建物の現場見学会（再掲）
- ② メーソンリー現場見学会（再掲）

第5 関係機関、団体等との連携・協力に関すること

1 社団法人日本建築学会との連携・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【継1事業】

日本建築学会北海道支部の構造専門委員会、材料施工専門委員会、環境工学専門委員会をはじめ、各種委員会等に当協会々員が委員等として参画した。

2 関係機関等との連携・協力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 【継1事業】

従来から連携を図り、協力関係にあった国土交通省国土技術政策総合研究所、国立研究開発

法人建築研究所、地方独立行政法人北海道立総合研究機構北方建築総合研究所、一般社団法人全国建築コンクリートブロック工業会等と必要に応じ情報の交換等を行った。また、当協会では全国耐震ネットワーク委員会の会員となって全体委員会に出席している。

北海道建設部建築指導課主催の「全道住宅建築物耐震改修促進会議」、「きた住まいる推進会議」、「赤れんが建築賞実行委員会」、「北海道空き家等対策連絡会議」などに委員として参画しているほか、道庁関係部との協力・連携を図った。また、構成団体の一員として参加している北海道建築設計会議において、本年度から構成団体間でそれぞれの会員に向けて催し物の告知をホームページ等で行うことを開始した。

国土交通省の補助事業「平成27年度住宅建築技術高度化・展開推進事業」の実施機関である北海道住宅・建築生産体制強化推進協議会（事務局：（一社）北海道ビルダーズ協会）に構成団体の一員として参画し、住宅省エネ講習会の受講者募集に係る業務で協力を図った。

第6 その他

1 会員の状況

平成27年度中における入・退会状況は、次のとおりである。

会員区分	27年度 期 首	期 中 移 動				27年度 期 末
		入会	退 会			
			退会	10条1項 適用	10条4項 適用	
法人A会員	65	1	4			62
法人B会員	10	0	3			7
個人 会員	123	9	4		1	127
特別 会員	1					1
計	199	10			12	197

2 会議の開催状況

平成27年度における会議の開催状況は、次のとおりである。

【通常総会】

平成27年5月25日（月曜日）14時30分からホテル札幌ガーデンパレス4階平安において、委任状を含め144会員の出席により開催され、平成26年度収支決算が承認され、平成26年度事業実施報告及び監査報告、公益目的支出計画実施報告、平成27年度事業計画報告及び予算報告がなされた。また、理事・監事の改選があり、議案とおりに承認された。

総会終了後、北海道大学大学院工学研究院助教 菊田 弘輝氏により「再生可能エネルギーの利用促進に向けたこれからの北方型環境建築」と題して記念講演が行われた。その後、2階丹頂において懇親会が開催された。

【理事会】

平成27年度の理事会は、次のとおり6回開催された。

第1回定例理事会 平成27年5月7日(木曜日)、札幌アспенホテル

(主な議事内容)

- イ. 平成27年度通常総会への提出議案等について
- ロ. 役員改選について
- ハ. 年会費の改定について

第2回定例理事会 平成27年5月25日(月曜日)、ホテル札幌ガーデンパレス

(主な議事内容)

- イ. 会長、副会長、専務理事、常任理事の互選について
- ロ. 顧問の推薦について

第3回定例理事会 平成27年7月16日(木曜日)、札幌アспенホテル

(主な議事内容)

- イ. 調査業務の受託について
- ロ. 平成27年度フォーラムの日程について
- ハ. 会長不在の場合の副会長の代行順位について

第4回定例理事会 平成27年10月16日(金曜日)、ホテル札幌ガーデンパレス

(主な議事内容)

- イ. 新規特定専門研究委員会について
- ロ. 平成27年度フォーラムについて

第5回定例理事会 平成28年2月9日(火曜日)、ホテル札幌ガーデンパレス

(主な議事内容)

- イ. 北海道住宅検査人登録要綱の変更について
- ロ. 平成28年度総会について

第6回定例理事会 平成28年3月24日(火曜日)、ポールスター札幌

(主な議事内容)

- イ. 会務報告及び平成27年度決算見通しについて
- ロ. 平成28年度業務計画(案)及び予算(案)について

【常任理事会】

平成27年度の常任理事会は、全てメール会議で次のとおり8回開催された。

第1回常任理事会(メール会議) 平成27年6月12日(金曜日)

第2回常任理事会(メール会議) 平成27年6月23日(火曜日)

第3回常任理事会(メール会議) 平成27年6月30日(火曜日)

第4回常任理事会(メール会議) 平成27年7月7日(火曜日)

第5回常任理事会(メール会議) 平成27年8月24日(月曜日)

第7回常任理事会（メール会議） 平成27年12月24日（木曜日）
（第1回～第5回、第7回の議事内容）

イ．新規会員の加入承認について

第6回常任理事会（メール会議） 平成27年12月11日（金曜日）
（議事内容）

イ．検証業務の受託について

第8回常任理事会（メール会議） 平成28年3月31日（木曜日）
（議事内容）

イ．見積参加（受託業務）について

【部会・研究会連絡会議】

第1回部会・研究会連絡会議 平成27年7月16日（木曜日）、協会事務所

第2回部会・研究会連絡会議 平成27年9月24日（木曜日）、協会事務所

第3回部会・研究会連絡会議 平成27年11月17日（火曜日）、札幌エルプラザ

第4回部会・研究会連絡会議 平成28年1月14日（火曜日）、札幌エルプラザ

第5回部会・研究会連絡会議 平成28年3月15日（水曜日）、協会事務所

【各研究会・事業部運営委員会】

各研究会、事業部運営委員会の開催状況の詳細は省略します。

- ・メーソンリー建築研究会
- ・外断熱建築研究会
- ・建築診断研究会
- ・木質構造研究会
- ・B I S 認定事業部
- ・住宅リフォーム事業部

以上